

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391500085
事業所名	グループホームかなれ

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価
	町内会に加入している。ホームの行事の秋祭りには地域の人にポスターを配布したり、参加の呼び掛けを行い、参加が得られている。中学生の体験学習の受け入れでは余暇や家事活動に参加し利用者と触れ合い喜ばれている。引率の先生の繋がりや春には合唱部の受け入れが予定されている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3)	評価
	運営推進会議は自治会長、民生委員、提携医療機関、家族、管理者等が参加して年六回開催されホームの状況や活動報告に加え、歯科医師を招いて口腔内の説明を受けたり、議題を設けて脱水、耳の構造、骨折、心不全等について内容を理解して貰っているなど推進会議の場の活用をしている。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価
	いきいき支援センターとはホームの空き情報や入、退去の件で相談出来る関係が築かれている。名東区の医師会の多職種連携研修会、名古屋市の研修会、区の研修会には管理者と職員が参加し、議事録をユニット会議や運営推進会議で報告し共有されている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価
	毎月ホーム便りを送付し、その際に手書きで利用者の様子を伝えたり、写真も同封されていることで家族から感謝の言葉が外部評価の家族アンケートに寄せられ安心が得られている。面会時に意見要望を聞いているが、ホームの秋祭り、誕生日会、日泰寺の外出レクに参加が得られた際に意見要望を聞き、職員間で話し合いホームの運営に反映されるように努めている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
	(例示)
2. 事業所と地域のつきあい	① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示)
3. 運営推進会議を活かした取組み	① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
	(例示)
4. 市町村との連携	① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
	(例示)
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	×	×	×	×	×	○	○			